

# 合格おめでとう!!

## 中学受験 合格者の言葉

フィードバックシステムで苦手をこくよく

私は、6年生の四月に京進にはいりました。はじめの方は、  
社会がとくに低く、周りとおくれていることに気づき、  
とき直しや復習たくさんしました。そうすると、

フィードバックの点数が高くなりはじめ、少し自信が  
つきました。そして、過去問も解けるようになり、もっと

自信がつけました。しかし、本番は、きんちょうしてしまい、  
不安がありました。しかし、しっかりと全力をたすことが  
できました。中学校では、さらに上を目指して、  
がんばっていきたくです。

復習は何よりも大切!!

ほくは六年生の四月から京進の松江本部に通いはじめ  
ました。附属中受験コースのテキストはとても難しい問題ば  
かりで分からない問題がたくさんありました。けれど先生方の  
サポートや自分で分からない問題を復習して、分からない問  
題が分かるようになりだんだん成績が上がっていきました。  
試験当日はとてもきん張していました。附属中の校門の前で  
先生がはげましてくれたので、きん張がやわらきました。  
京進でテスト慣れをしていたので、本番もいつも通りの自分  
で、受験に取り組むことができました。先生方、ありがとうございます。

## 中学受験 保護者様からの言葉

私たちが付属中受験を決めたのは、息子が小学5年生の頃でした。進学会に入会する前は、試験内容等に関する情報が乏しく、試験に向けてどのように学習に取り組めばよいか迷っていました。入会后、塾のカリキュラムに沿って学習することで、どのように進めていけばよいかが明確になりました。入試直前には、息子が過度のプレッシャーを感じたようリラックスできる環境を提供することに注力し、なるべく普段と同じような日常生活を心がけました。合格を知った時はとても喜そいで、付属中へ入学するのを待ちきれない様子でした。進学会は付属中入試に関する情報も豊富で、試験の内容や受験動向に関する変化への対応や、面接の対策、生徒に対するフォローも念入りに行って頂けたので、安心して試験に向かうことができた。また、同じ付属中を目指す友達もできて、「彼らと一緒に付属中に通いたい」という大きなモチベーションになりました。本人が今回の試験の内容を聞いて、こちらの付属中学の入試では、思考力を試す問題や面接がより重要視され、単なる暗記や計算力だけでは足りず能力がより重視されるのではないかと感じました。来年5年生になる下の子がいますが、最新の入試動向に合わせた準備を早めに始めることが大切だと思いました。

4年生のときに入会し、早くから附中受験への意識を高めることができました。進学会の先生方には大変感謝しております。定期的に行われる保護者説明会では、入試情報や勉強の仕方など、知ることができてよかったです。進学会は他塾よりも模試の回数が多いので、学習の努力が反映されやすく、意欲向上につながったり、欠点を見つけやすい点が良かったと思います。

娘は、家ではいつか食卓で勉強していました。本番が近づくにつれて勉強机になる時間がかかり多かったです。様子を見ては、どんな問題を失敗したのか、似た問題ができるかどうか等、親もチェックする機会が増えていたと思います。家でわからなかったところは、先生方に気軽にきく事ができて、必ず解決して帰ってきていたので、指導が丁寧だと感じています。

今年は、午前10時に、受験番号ごとの専用のQRコードでの発表でした。どうしても自分が最初に見る!!と言うので、自宅で合格を確認してから小学校へ登校しました。今は合格をいただき安堵して気が抜けている状態ですが、高校受験に向けて、今後ともご指導の程宜くお願いします。

## 高校受験 合格者からの言葉

僕は小五の夏から京進に入りました。小学生の頃は僕は前期の生徒であつた為、少しおまけていました。しかし、中学に入ってからは京進の講習会の頻度も増え、自分だけの「勉強の仕方」という物が身に付いてきました。群く言うところ「予習→復習」という仕方です。京進で身に付けた勉強の仕方により効率よく勉強が出来る、高校にも合格しました。先の方、お世話になりました。

## 高校受験 保護者様からの言葉

小学から中学3年生までの間には、急げ心がけたり、友人との会話が優先したりと山あり谷ありでした。ただそんな時も先生方が面談や日々の会話の中で適切な助言をくださり、親も子も安心しながら頑張ってきたように思います。日々の授業もテストもしっかりと練られた問題ばかりで、息子はよく「京進のテストで鍛えられたから本番のテストは簡単に感じた」ということを言っていました。何よりこれだけの授業、問題にまかっていたという自信が出来たと思います。また京進は馬に近いかも、部活動が終って暗くなってからの授業も心配することなく通わせることが出来ました。学校の次に長く時間を過ごした場所でした。よい環境下で学ばせて頂いたことに感謝いたします。最後になりますが、夏合宿では空港に激励に来ていただいたり、祝休日も返上で受験に寄り添っていただき本当に有難うございました。

中学校に入り、部活動や学校生活を楽しんでる姿は、微笑みにありましたが、だんだんスマホの時間が増え、生活リズムが崩れていくのを懸念しました。その中で息子が自分から「京進に通いたい」と口にし、最初はどうなるかわからず思っていました。通い始めると「授業が楽しい！先生の話が面白い！」と嬉しそうに話してくれるようになります。そして、以前は「なんでぼろぼろやばい」と思っていた我が子が「複教科に行きたい」「北海道合宿に行きたい」と口にするようになります。その変化に本当に驚かされます。この1年間、息子はスマホを私自ら預けていたのですが、一度も「スマホがほしい」とは言いませんでした。我が子はもう満足だと思っていました。京進の先生方が励み、どうやら夢が叶うのが道確にアドバイスをくださり、おかげで思っていた通り、京進から頂いた2度の努力賞が、家の中の宝物です。ありがとうございます。